

令和 8 年事業計画（案）について

歯科口腔保健
推進の方向性

1 乳幼児期及び少年期の 歯科口腔保健対策の重点化

2 歯周病予防対策の強化

3 要介護者、障害児・者への 歯科口腔保健対策の充実

4 連携体制の整備を推進するための 施策の展開

① 妊娠期における歯科保健対策事業

市産セ 変更

妊産婦及び乳幼児の歯科口腔保健の推進を図るための普及啓発を行う

妊産婦向けパンフレットの内容の充実を図り、市町村、産科医院等を通じて配布し、妊娠期・胎児期からの切れ目のない歯科口腔保健の取組を推進

② みやぎの歯の健康表彰式

教歯セ 変更

宮城県、宮城県教育委員会、宮城県歯科医師会により歯と口腔の健康づくりに関する各種コンクールの表彰式を実施

宮城県歯・口の健康に関する標語・図画・ポスターコンクール受賞作品展（11月 県庁1階ロビー）

③ 県民公開講座

市歯セ 新規

県民が歯と口腔の健康づくりに関する知識及び理解を深めることができるよう、県民公開講座を通じて普及啓発を図る。

④ フッ化物洗口普及事業

市教セ

施設への新規導入にあたり、市町村を支援しフッ化物洗口の普及の推進を図る。むし歯のある子どもとその保護者に対して、重点的な保健指導や予防措置の取組が推進されるよう市町村を支援し、連携体制を強化する。

・市町村及び施設への説明会対応
・導入時の技術的助言・支援
・導入施設での保護者説明会の講師等対応
・学校でのフッ化物洗口実施をサポートをする人材確保と研修会の開催を通じた育成を通じて学校での導入を支援
などの取組を通じてフッ化物洗口の導入を支援、健康格差の解消を図る。

⑤ 少年期・青年期の歯周病予防啓発事業

教セ

高校生等への歯肉炎対策に係る啓発を実施

高校等への歯科清掃用具等を配布、口腔ケア方法の指導や普及啓発の実施により学校や地域と密着した取り組みとなるよう、学校の保健委員や地域の歯科医師、歯科衛生士と連携し、学校や地域の状況に応じた内容で実施する。また、歯科健診の目的や受診勧奨の動画を作成する。

⑩ 幼児歯科保健関係者研修会

市教セ 変更

幼稚園教諭、保育士、市町村母子保健担当者等への研修会を行い歯科口腔保健を推進

研修動画配信及び情報交換等を通じて保育現場等での歯科保健の取組の充実を図る。

⑪ 少年期の歯と口腔の健康づくり支援者研修会〔委託〕

教歯 変更

小中学校保健主事、養護教諭等への研修会を行い、学童期における歯科口腔保健を推進

歯科医師会と連携し、養護教諭等、学校歯科医及び市町村担当者等を対象に研修会開催により、フッ化物洗口についての有効性や安全性の理解を深め取組を促進する。

⑥ 働き盛り世代、職域に対する歯と口腔の健康づくり 普及啓発事業

事セ

働き盛り世代の歯周疾患への予防啓発

スマートみやぎ健民会議・協会けんぽ等と連携し、事業所向け出前講座を実施するとともに、優良事例を県ホームページで紹介することにより普及啓発を図る。

⑦ 口腔機能維持向上事業

事セ

働き盛り世代に対して、オーラルフレイル等の口腔機能維持のための知識に関する普及啓発の取組を実施

オーラルフレイル等に関する啓発資料を作成し、スマートみやぎ健民会議、健康に関するイベント、出前講座などを通じて配布し、働き盛り世代のオーラルフレイル対策を促進。また、「ゆっくりよくかんで食べる」ことの啓発により肥満防止にもつなげる。

⑧ 市町村への補助事業（市町村健康づくり推進事業）

市

市町村が行う歯科口腔の健康に関する事業費の補助

受動喫煙防止対策推進事業

受動喫煙防止対策事業にからめた啓発

⑨ 特定健診歯科口腔保健指導導入事業〔委託〕

市歯衛セ

特定健診時に歯科保健指導を導入、歯科の側面から生活習慣病の発症や重症化予防を図る

歯科医師会、モデル市町村と連携し特定健診時の歯科保健指導を実施、歯科受診や適切な口腔衛生習慣の定着等を促す。

⑫ 障害児親子歯みがき教室〔委託〕

衛 拡充

障害児者の口腔ケアの定着促進

障害児、保護者及び施設職員等に対する歯みがき指導をととして、障害児への口腔ケアの定着を推進する（4か所程度）

⑬ 障害児親子歯みがき教室支援者研修事業〔委託〕

衛

障害児・者自身や保護者等に対し、口腔ケアに関する知識及び技術の普及向上を図るため、障害児・者自身と保護者に対する指導を行うことができる人材を育成する。

歯みがき教室に加え、歯科衛生士会と連携し、障害児・者の歯科保健や公衆衛生活動に関心のある歯科衛生士の人材育成に係る研修会を開催し、取組の裾野を広げる。

⑭ 在宅歯科医療連携室整備事業

歯

1 在宅歯科医療連携室整備事業〔委託〕

全県的な在宅歯科医療相談窓口設置等

みやぎ訪問歯科相談室の設置や利用の促進に向けた周知・広報、研修会開催等を通じて県内の相談対応機能を強化

2 在宅及び障害児・者歯科医療連携室 整備推進事業〔補助〕

歯

在宅及び障害児・者に対する歯科医療提供体制を整備するため、人員の配置及び研修会の実施に補助

みやぎ訪問歯科・救急ステーションへの人員配置及び歯科医療連携合同協議会開催への補助を通じて歯科医療提供体制を強化

⑮ 要介護者及び障害児・者の口腔ケア 支援者研修事業〔委託〕

歯

ヘルパーや施設職員等を対象とし、要介護者及び障害児者の口腔ケアの必要性和その方法について研修を実施

要介護者及び障害児・者の口腔ケアの理解と知識の普及に向けた研修会を開催し、適切な技術の習得と知識の普及を図る。

⑯ 歯科保健推進協議会

識

識者により本県の歯科口腔保健事業の実施方針の協議及び本県の歯科口腔保健に係る重要事項を審議する。歯科保健推進協議会条例に基づき設置するもの。（会議開催経費）

⑰ 口腔保健支援センター運営事業

市

歯科医療等業務の従事者、市町村担当者等を対象にした啓発、情報収集、人材育成を目的とした研修会を実施し、各種歯科口腔保健施策を推進

第3期宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画に基づき、各種施策を展開。地域間格差の解消や健康格差の解消に向け、地域課題に応じた効果的な施策が展開されるよう、市町村や地域の歯科専門職と連携した取組を推進

⑱ 食育を通じた歯と口腔の健康づくり事業

教セ 拡充

食育を通じた歯と口腔の健康づくりについて、教育庁や学校歯科医と連携した啓発事業を実施

教育機関、関係団体、学校医と連携して、児童・生徒へ「ゆっくりよくかんで食べる」ことの普及啓発を行うことにより、児童・生徒が生涯を通じて主体的に歯と口腔の健康づくりに取り組めるよう支援する。

⑲ 8020運動及び歯科口腔保健の推進に関する検討評価委員会

識

8020運動推進特別事業等の実施手法に関する検討・評価を行う。歯科保健推進協議会を活用した会議開催とする。

⑳ 市町村歯科保健担当者研修会

市セ

市町村の歯科保健・母子保健担当者による県内の課題共有と市町村間の情報交換

市町村研修会（大規模災害／情報交換）
・大規模災害時の避難所等への歯科医療救護に関する対応について関係団体や関係各課との連携体制強化
・市町村間の意見交換及び課題共有

㉑ 災害時等歯科保健医療提供体制整備事業

歯 変更

災害時に避難所等において歯科保健医療活動に必要な車両及びポータブルユニット等の整備、研修及び調査等経費

市：市町村、産：産科、教：教育、事：事業所、歯：歯科医師会、衛：歯科衛生士会、識：識者、セ：口腔センター

県民に対する啓発普及

歯科医療従事者等に対する研修